

ほけんだより

令和8年9月
(2026年)
山田第二小学校
保健室

「ガッこうにいくいみとは？」

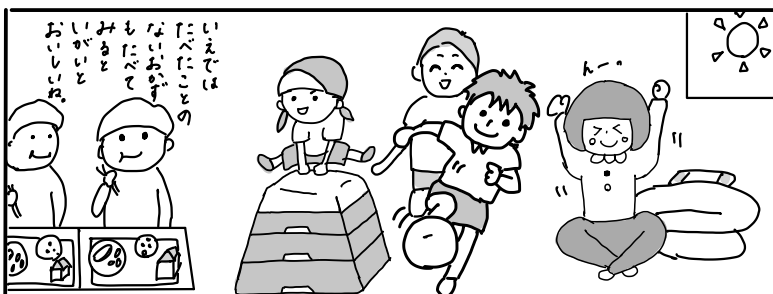
みんなはきょうかしょにはのっていないこんなすこい
ちからをみにつけようとしているところです。

ひとつつながるちから



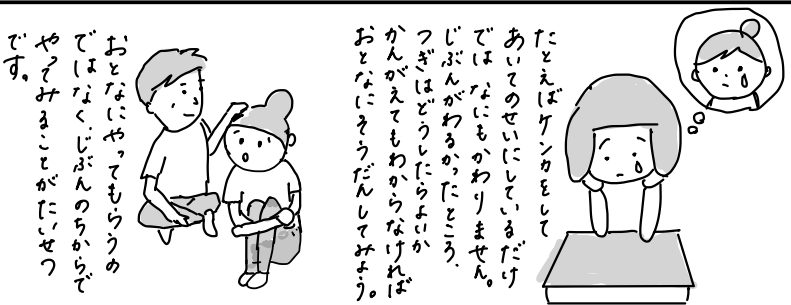
ガッこうには、せいかくもかんがえかたもちがうたくさんひとがあつまって、せいかつしています。だからいけんがあわずぶつかることもありますが、どうすればいいかをよくしあつたりみんなでのいいことをしたりしながら、いろんなちからがついていきます。

けんこうにいきるちから



ガッこうがあるひは、きまっただけにねておきて、こうどうするのでせいかつリズムがととのいます。そして、ともだちとからだをうごかしてあそんだり、おしゃべりしたりして、ストレスをばっさんできます。さらにきゅうよくで、えいようバランスもばっちりです。

ピンチをチャンスにかえるちから



たとえば、ケンカをして、あいてのせいになっているだけでは、なにもかわりません。じぶんがわるかったとこう、つぎはどうしたらよいか、かんがえてもわからなければ、おとなにそうだんしてみよう。

「ピンチ」とおもうことは、みんなあります。ガッこうはいくらでも、しっばいしてやりなおせなばいす。

いっばいしっばいして、やまそのりこえてぶん、ひととおおきく、せいちやうします。

じぶんの「すき」をみつげるちから



みずがはいった、ただのコップが...

「すき」をみつげるちから。みんなの「すき」が、みつかりますように...

ガッこうはまちがえても、しっばいしてもいいばいすです。こまっただけに、いっしょにがんばったり、おうえんしたりしてくるなか、まやせんせいがいるから、だいじやうぶ。